

第18回

せいりけん市民講座

後援：岡崎市医師会

入場無料
先着200名様

発達障害の理解と対応 ～自閉症、ADHDを疑われたら、診断されたら～

自閉症やADHDなどは最近では発達障害として扱われています。行動やコミュニケーションの問題を抱えることが多いのですが、実際には幼児から大人まで100人に1人とも言われています。

今回はこうした発達障害の代表である自閉症やADHDを疑われたときに、あるいはそう診断されたときに何を考え何が必要であるかを中心にお話ししたいと考えています。



〔講演者〕

Rabbit Developmental Research 代表
東京大学大学院医学系研究科非常勤講師
小児科医師（発達障害専門）



平岩 幹男 先生

プロフィール

1951年戸畑市（現北九州市）生まれ、1976年東京大学医学部卒業、三井記念病院小児科、1978年帝京大学医学部小児科、1992年戸田市立医療保健センター、2001年母子保健奨励賞、毎日新聞社賞、2007年同退職、Rabbit Developmental Research 開設。日本小児保健協会常任理事、日本小児科学会監事、埼玉小児保健協会会長、東京大学大学院医学系研究科非常勤講師、中島病院付属なかじまクリニック発達外来。

著書：みんなに知ってもらいたい発達障害（2007、診断と治療社）、発達障害：子どもを診る医師に知ってほしいこと（2009、金原出版）、あきらめないで自閉症（2010講談社）、幼稚園・保育園での発達障害の考え方と対応：役に立つ実践編（2010、少年写真新聞社）など多数

2011年
5月29日 日
午後1時30分～3時30分

場所  **岡崎げんき館 3階講堂** 〔地図、アクセス方法は裏面をご覧ください。〕
〒444-8545 岡崎市若宮町2丁目1番地1

定員 **200人** **【当日先着順】** ●当日、会場に直接おこしください。定員を超えた場合は、入場をお断りすることがあります。

対象 **保護者、保育士、教育関係者など**

お問い合わせ先 岡崎市保健所総務課企画班（岡崎げんき館2階） TEL0564-23-6807

主催：自然科学研究機構 生理学研究所（せいりけん）、岡崎市保健所
NPO法人 脳の世紀推進会議